



毘沙門台小学校 PTA の紹介

私は、毘沙門台小学校 PTA 会長を2020年度から選出され、現在3年目となります。微力ながら、小学校や保護者、地域住民の方々からご協力を頂きながら、PTA 活動を行っています。

PTAの主な目的は、保護者の方々と先生が協力しあって学校運営に携わり、子供の学習環境を整えていくということです。学校運営は、先生が中心になって行うものではあるのですが、先生たちだけではやりきれない部分を保護者の方々が中心になって、補っています。

また、小学校の先生方や保護者の方々だけでは出来ない活動を、地域の方々にご協力頂いて、子供たちが安心安全に登下校できるように見守っていただいたり、健やかに成長するようにサポートする活動を行っています。子供たちの安全で充実した小学校生活のために必要な活動です。

具体的な活動としては、

- 🌸 PTC活動・・・保護者、先生、子どもたちが一緒になってレクリエーションを行い、交流するための企画・運営を年に一回、学年単位で実施しています。
- 🌸 教養部・・・コーラス交歓会や教育講演会の企画・運営。
- 🌸 保体部・・・親善母親バレーボール大会、親善父親ソフトボール大会。
- 🌸 広報部・・・年2回の広報誌発行。
- 🌸 地区委員・・・『こども110番の家』登録ご協力依頼、『愛の一声運動』の当番表の作成・運営、夏休みプール開放事業活動。

選出された年から、コロナの影響で、PTA活動ができない状況ですが、できる範囲で出来る事を目標に考えて活動しています。1年目は全ての活動を中止し、2年目からは一部活動を再開。3年目はやり方を変えて全ての活動を再開していく状況です。

コロナだから出来ないのではなく、新しい考え、新しいやり方で学校や子供たちの為に出来る活動を行っています。小学校や保護者・地域の皆様には、今後も引き続きご声援とご協力をお願いいたします。

令和4年6月1日

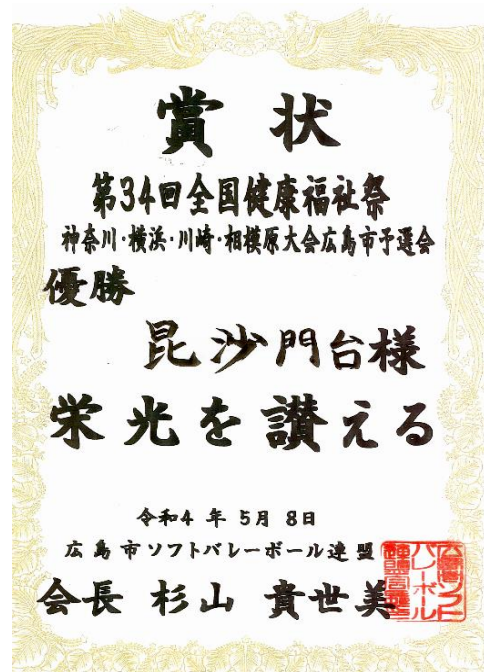
毘沙門台小学校

PTA 会長 川尻 一成

我が町の自慢

11月12日～11月15日に開催される第34回全国健康福祉祭 神奈川・横浜・川崎・相模大会に参加する広島市選手団の候補者を選考するための予選会が、5月8日(日)に安佐南区スポーツセンターで開催され、ソフトバレーボールの部で私たちの「毘沙門台チーム」が優勝し出場することが決定しました。

この大会は通称「ねんりんピックかながわ2022」と称され、厚生労働省の主催でスポーツ庁の共催で約1万人の60歳以上の選手・役員が集い常陸宮様も開会式でお言葉をいただく大きな大会です。



予選会に出場したチームは、現役で活躍した方たちばかりの強豪ぞろいで、毘沙門台チームは古市体協と合同チームを結成しました。優勝を目指して2か月前からチームプレーに徹した強化練習を行い、全試合とも緊張感をもって臨みました。最終的には8名が徹底的にそれぞれの役割を果たしたチームプレーの勝利でした。全国大会では、広島市の代表として誇れるプレーを行ってきたいと思えます。皆様のご支援をお願い申し上げます。

毘沙門台セントラル広場の使用料金

毘沙門台セントラル広場(ピュアクック隣の広場)は、昨年3月末で整備が終わりましたが、あいにくのコロナ禍でご利用いただけませんでした。本年は、コロナ禍も落ち着くと思えますので町民の方をはじめ多くの方にご利用いただきたいと思います。

使用料金は、基本料金の外に、広場のみ使用する場合と、ステージ・音響設備を使用する場合を別に定めています。使用する時間数(半日か1日)によって料金が異なりますので詳しくは毘沙門台学区社会福祉協議会に問合せ願います。

使用料金表を毘沙門台セントラル広場に掲載していますのでご覧ください。